

週 報

こひつじ

第40巻 48号
大津キリスト教会
菊池郡大津町室 119
TEL 096-293-4470
FAX 096-293-4961
牧師 米村 英二

先週の礼拝

○礼拝の司会は林田実季さん、奏楽は吉岡隆夫さん。○説教は林田はるかさんがルカ一七章から、感謝について語ってくださいました。

先週の出席

○礼拝参加者は、第一礼拝が三七名、第二が三九名、合計七六名(男二七、女四九)。それに子どもが三名、合わせて七九名でした。

クリスマス礼拝の案内

○一二月二日(日)は午前二時からクリスマス合同礼拝(第二礼拝はありません)です。

○第一と第二の合同礼拝午前一時から。台湾の教会からのゲストのみなさんの証です。

○教会学校は午前一〇時から。

今年最後の大掃除を行ないます。

『こひつじ』

第二九号が発行されました。今号の「あの人インタビュー」は新井琴子さん。「編集室から」は尾頭貴美子さんです。

旅行の報告(二)

滞在中、ぼくたちのお世話をしてくださった吉野牧師夫人が、一度だけ九州を旅したとき、阿蘇で伝道しておられるアメリカ人の婦人宣教師にお世話になったことがあると言われるので、「それは間違いなく、スプアという宣教師です。ぼくをイエス様に向導してくださった方ですよ」と答えるとびっくりされていました。

また堺の我喜屋牧師夫人との会話の中で、自分は神戸で、ひとりの婦人宣教師のもとでクリスマスチャレンになったのだと言われるので、もしかしてリチャードさんですかと聞くと、これまた、その通りで、「リチャード先生のことをご存じ

の方に会えて感激です」とうれしそうでした。

それは五〇年以上も前のことです。神戸でモーレンキャンプさんのお手伝いをしていたとき、よくリチャード宣教師を自宅に訪ね、お交わりしたものでした。独身の方でしたから、高齢で帰国されたあとは施設で過ごされており、我喜屋牧師夫人は、一度アメリカに訪ねたことがあると言われました。

日本におけるクリスマスチャンの世界はほんとうに狭いものだと思います。

レディース研修会は、長い間、コロナで中断され、五年ぶりとのことでした。西宮の会場には八〇名、堺の会場には一三〇名が集い、午前中は「出会いについて」、午後には「神の祝福となるために」と題してぼくは語り、幸子さんも自分の証をしました。

そのあとは富浦夫人の車でKB I(関西聖書学校)に向かい、大津の礼拝で奉仕してくれた富浦夫妻の六人の子どもたちと再会しました。

今日の礼拝